

**取扱説明書**

(生産物賠償責任保険付)

この度は本製品をお買い上げいただき誠にありがとうございました。本製品を安全に正しくお使いいただくために、ご使用前にこの取扱説明書をよくお読みいただき記載事項を守ってご使用ください。お読みいただいた後も大切に保管してください。

**■使用上の注意**

**警告** (取扱いを誤った場合、使用者が死亡、又は重傷を負う)  
可能性が想定されることを示します。

1. ボトル内の圧力によってガソリンが噴出するおそれがあるため、給油は平らな場所に置いてから給油口を上に向けキャップをゆるめてください。
2. 使用状況によりボトル内の圧力が非常に高くなる場合がありますのでボトル内の圧力調整はまめに行ってください。特に高温時、携帯し移動した際はご注意ください。
3. 携帯時に静電気が蓄積するので給油する前に必ずボトルを地面に接地してください。
4. ボトル内の圧力調整時にキャップをゆるめた際、ガソリンがにじみ出る場合がありますので身体、衣類、器具などにガソリンがかからないよう十分注意してください。
5. ガソリン漏れ防止のため、ご使用の際は、キャップを最後までしっかりと締めてから使用してください。
6. 用途以外の使用、または誤使用による事故等に関しては一切の責任を負いかねます。

**注意** (取扱いを誤った場合、使用者が傷害を負う危険、及び)  
物的損害のみの発生が想定されることを示します。

1. 規定容量以内での給油を行ってください。ボトルに表示のある給油ラインを超えて給油しないでください。
2. 給油ノズルはボトル内収納式のため、ガソリン保管時はガソリンに浸かっています。また中フタにもガソリンが付着した状態になっていますので給油の際には、手、衣類その他へガソリンが付着しないように十分注意してください。
3. 作業の際、キャップ、中フタなどで手を切るなどのケガをしないように十分注意してください。
4. 錆びるおそれがありますのでガソリン以外の液体は絶対に入れないでください。
5. ご使用后、保管の際は必ずお子様の手の届かない所に保管してください。

**■保管する際の注意**

1. 本製品を保管する際、キャップをゆるめることでボトル内の圧力を調整してください。
2. 直射日光が当たる場所や火気の近く、転倒しやすい場所、室内などに保管しないでください。
3. 横倒しにした場合でも漏れない設計になっていますが、バッグなどの中に携帯する場合には安全上、転がらないようにしてください。
4. ガソリンを長期間保存することは避け、できるだけ早めに使用してください。
5. 空のガソリンボトルを保管する場合はキャップをゆるめてください。

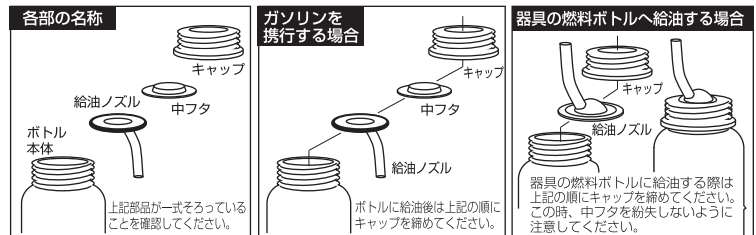
**■使用方法**

**●本製品への給油**

1. 本製品に給油する際はキャップ、中フタ、給油ノズルを外してからゆっくりと給油してください。ガソリンを入れ過ぎると給油ノズルを収納した際に溢れることがあります。ボトルに表示のある給油ラインを超えて給油しないでください。
2. 給油した後には給油ノズルの先端をボトル内に差し込み、中フタをのせ、キャップを締めます。中フタは上下どちらの向きでもガソリンが漏れない設計になっています。キャップは確実に締め付けてください。

**●器具の燃料ボトルへの給油**

3. 器具の燃料ボトルに給油する際は、必ず平らな場所で、本製品の給油口を上に向け、キャップをゆるめ、圧力調整(ガス抜き)を行った後キャップを開けてください。圧力調整時はキャップをゆるめた際にガソリンがにじみ出る場合がありますので身体、衣類、器具などにガソリンがかからないよう十分注意してください。
4. 中フタと給油ノズルを外し、給油ノズルの先端部を上に向けボトル本体の給油口の上に置きます。ガソリンが手、衣類、その他へ付着しないように十分注意してください。また中フタははずしたままの状態となりますので紛失しないように注意してください。
5. キャップ中心の穴に給油ノズルを通しながらボトル本体に締め付けます。
6. ガソリンがこぼれないように十分注意して給油を行ってください。



**■交換用部品について**

1. キャップ、中フタ、給油ノズルの劣化、破損の場合は速やかに部品を交換してください。
2. 給油ノズルに関しては、パッキンのみの交換は避け、部品を交換してください。

**●交換用別売部品**



キャップ  
SOD-456



中フタ  
SOD-457



給油ノズル  
SOD-458